

各教科の一単位時間の配慮点

	指 導 の 配 慮 点 (授業規律・発問・板書・個別指導・ノート指導等)	評 価 の 観 点			
		関心・意欲・態度を向上させるための手だて	思考・判断を向上させるための手だて	技能を向上させるための手だて	知識・理解を向上させるための手だて
導 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとのオリエンテーションを通して、種目(保健は各分野)のねらい、技能や知識の向上に向けた授業の目標を示す。</li> <li>・始業の時間を常に意識させ、主体的に学ぶ姿勢を身につけさせる。</li> <li>・授業準備、服装のチェックを行いながら、生徒の健康状態を把握し、災害時の人員把握のためにも出欠確認を徹底する。</li> <li>・集団行動や体ほぐし運動を重視し、協力し合う態度や、コミュニケーション能力を養う。</li> <li>・活動場所や教材の安全を確認し、ケガ防止のためにも準備体操や、補強運動をしっかりと行わせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標を明確に提示し、ねらいをしっかりと把握させる。</li> <li>・集団行動や準備運動を通して、仲間と協力しながら意欲的に活動する態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを活用し、自己の課題解決に向けた工夫を考えさせる。</li> <li>・グループ学習などの教え合い学習を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素早く行動し、正確な準備体操や補強運動が行えるように、ポイントをとらえた指導を心がける。</li> <li>・技能向上に合わせて高い目標が持てる学習カードの内容を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までのポイントの確認や復習を行う。</li> <li>・保健学習においても実技実習を行うなど、知識理解の定着を図る。</li> </ul>
展 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの生徒が達成感をもてるように、自分の能力にあった目標をもたせる。</li> <li>・1人1人の生徒の、力に応じた内容を提示することで積極的な活動を促し、運動量の確保を心がける。</li> <li>・自己評価カードを用い、毎時間の課題と反省を明確にし定着を図る。</li> <li>・授業が安全に行えるよう、道具、器具の使い方などの確認を入念に行う。</li> <li>・視聴覚教材などを有効に使い、生徒の興味や関心を高めるように工夫する。</li> <li>・保健学習では、補助資料を効果的に使い学習を進める。</li> <li>・3年間を見通した保健学習を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉指導の他に各生徒にあった指導を個別指導等で行い、生徒の意欲を高める。</li> <li>・自分で考える場を設定し、主体的に学ぶ意欲をもたせるようにする。</li> <li>・視聴覚教材を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ活動や教え合い活動を重視し、積極的に課題解決に努力させる。</li> <li>・授業中の発問の工夫を図る。</li> <li>・チームごとのミーティングの時間を取り入れ、自己評価カードを活用して、課題解決能力を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見本や視聴覚教材を使い、しっかりとポイントを確認させる。</li> <li>・個別指導でそれぞれの生徒にあった方法を指導し、技能を高める。</li> <li>・生徒同士が互いに協力し合い、練習方法の工夫を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいや技能向上の方法を板書や学習カード(保健では学習ノート)を活用して認識させる。</li> <li>・正しい理解のもとで練習に取り組んでいるかを確認するため、発問の工夫を図る。</li> </ul>
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題が解決されたか確認をし、次の授業につなげるようにする。</li> <li>・簡単な自己評価や友達への相互評価も取り入れる。</li> <li>・種目ごとに実技テストを行い、課題解決が達成できているか確認する。</li> <li>・協力して片づけを行い、整理運動もきちんとさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のまとめを行い、個人やグループの上達を明確にする。</li> <li>・まとめの段階で運動の楽しさに気付けるよう、言葉がけを行う。</li> <li>・学習カードに次の時間の目標を記入させ、上達に向けての見通しを持たせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能を向上させるためにはどのような取り組みが効果的であったかを振り返り、次回に向けてより良い練習方法を考えさせる。</li> <li>・ポイントを助言し、次の授業に活かさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カード、チームミーティングで個人の目標、チームの目標が達成できたかを確認させ、本時に向上した技能をしっかりと認識させる。</li> <li>・次時の課題を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートや学習カードを用いて知識の定着を図る。</li> <li>・保健学習において、身近に起こっている問題についても取り上げ、健康と安全に関する知識をより一層深めさせる。</li> </ul>